



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	エクセレントシティ横浜鶴見	階数	地上10F
建設地	横浜市鶴見区鶴見中央4丁目13-14	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	132 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年12月 竣工	評価の実施日	2017年6月27日
敷地面積	560 m ²	作成者	新日本建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	250 m ²	確認日	2017年6月27日
延床面積	2,443 m ²	確認者	新日本建設株式会社一級建築士事務所

外観パース等作成中

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値: 100% (138 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み: 79% (108 kg-CO₂/年・m²)

③上記+②以外の: 79%

④上記+: 79%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.8

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項		その他
総合 住宅性能評価を受け、建物の耐久性、空気環境、高度通信インフラ、設備の維持管理に配慮を行い、バランスある共同住宅を計画している		特になし
Q1 室内環境 空気環境 F☆☆☆☆を全面的に採用	Q2 サービス性能 高度通信インフラ: 1Gクラスのプロードバンド回線 住宅性能評価 3-1劣化対策等級3 設備配管の耐久性を確保	Q3 室外環境(敷地内) III-1)外構緑化指数 14.88% I-2)空地率 54.22% II-1)水平投影面積率 32.30% III-1)中高木の水平投影面積率 56.52%
LR1 エネルギー 一次エネルギー消費量が省エネ基準の93%(住棟)	LR2 資源・マテリアル 一次エネルギー消費量が省エネ基準の93%(住棟)	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出量の参照値の79% 地表面対策率 104.97% 光害対策

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



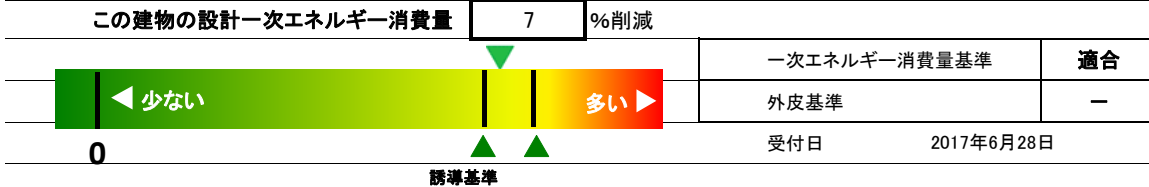
4 横浜市重点項目についての環境配慮概要 <集合住宅>

各項目について配慮した内容を、該当する番号(①~)を示し記述してください。

建物名称 **エクセレントシティ横浜鶴見**

建築物の省エネルギー性能 (E) Energy Saving 重点項目への取組(5点満点) 【省エネルギー性能】 **2**

■省エネルギー性能 (国土交通省告示に基づく表示)



■エネルギー対策 (①建物外皮の熱負荷抑制 ②自然エネルギー利用 ③設備システムの高効率化 ④効率的運用)

③BEI=0.93

健康・快適な職住環境 (W) Smart Wellness Community 重点項目への取組(5点満点) 【健康・安心】 **2**

■室内環境対策 (⑤外皮性能)

◆断熱等性能等級 等級3 (相当)

■健康・安心対策 (⑥健康対策 ⑦防犯対策)

⑥F☆☆☆☆を全面的に採用

■その他の対策 (⑧自然材料・通風の工夫など)

◆工夫の有無 なし

防災への配慮 (R) Resilience 重点項目への取組(5点満点) 【防 災】 **3**

■耐用性・信頼性 (⑮耐震・免震 ⑯部品・部材の耐用年数向上 ⑰信頼性)

⑯住宅性能評価 3-1劣化対策等級3

地域・まちづくりへの貢献 (T) Township & Townscape 重点項目への取組(5点満点) 【地域・まちづくり】 **2**

■室外環境(敷地内)対策 (⑱生物環境 ⑲まちなみ・景観 ⑳地域性への配慮)

太陽光発電などの導入

—

環境配慮技術の導入

(太陽光・熱利用、エネルギーマネジメントシステム以外)

エネルギーマネジメントシステム導入

— — —